

【理事会・評議員会に関する事項】

第1回理事会

1. 日 時 令和5年6月1日(木) 午前11時00分～正午
2. 場 所 山形グランドホテル 8階「アドリア」(山形市本町1丁目)
3. 理事総数および定足数 理事総数10名 定足数6名

4. 出席者

理 事 寒河江 浩二(代表理事)
理 事 井 澤 能 之
理 事 三 條 恵 美
理 事 小 澤 成 光
理 事 佐 藤 秀 之
理 事 三 浦 重 行
理 事 菅 野 滋(業務執行理事・館長) 以上7名
監 事 中 山 眞 一
監 事 長 谷 川 憲 治
顧 問 黒 澤 洋 介
顧 問 高 橋 邦 芳
オブザーバー 富 樫 麗

(山形県観光文化スポーツ部文化スポーツ振興課文化振興主査)

5. 議 事

報告事項 主な運営事業について

- 第1号議案 令和4年度事業報告および決算(案)の件
- 第2号議案 任期満了にともなう評議員候補者(案)の件
- 第3号議案 理事補充選任候補者(案)の件
- 第4号議案 令和5年度定時評議員会開催(案)の件

その他

6. 議事の経過およびその結果

(1)開会

菅野館長(業務執行理事)より開会宣言があり、寒河江代表理事があいさつに立った。寒河江代表理事はその中で、令和4年度は前年度に続き新型コロナ禍により大変厳しい状況にあり、入館者は令和3年度に比べ1万4,180人減の7万2,836人となった。令和5年度は「こぐまちゃんとしろくまちゃん 絵本作家・わかやまけんの世界」で幕を開け、入館者数は歴代12番目の2万7,271人で、7月からは「遠藤彰子展 巨大画で挑む生命の叙事詩」、11月には山形市出身の画家・木嶋正吾の「ゼロ[から]の絵画 木嶋正吾展」が予定されているなどと述べた。また、5月30日に急逝された鈴木千岳理事のご冥福を祈り、全員で黙とうをささげた。

(2)議長選出、定足数確認、議事録署名人について

菅野館長より、「議長は定款により代表理事がこれに当たる」との説明があり、寒河江代表理事が議長に就いた。

議長より求められた定足数について、横山事務局長より、理事総数10名中7名の理事が出席しており、開催要件の定足数6名を充足していること、および監事2名、顧問2名、オブザーバー1名が同席することが報告された。議事録署名人については代表理事と出席監事がこれに当たることを確認し議案の審議に入った。

【報告事項】

主な運営事業について

横山事務局長より、「主な運営事業について」が報告され、「補助金等に関する事項」では、6月1日現在の山形新聞・山形放送からの運営寄付金、山形県文化芸術交流発信事業実行委員会からの事業共催負担金の交付実績が紹介された。また、「運営・管理等に関する事項」では、春の「こぐまちゃんとしろくまちゃん わかやまけんの世界」の入館者が2万7,271人であったこと、5月23日に中山・長谷川両監事による監査が行われたことなどが報告された。

【協議事項】

第1号議案 令和4年度事業報告および決算(案)の件

岡部副館長より「令和4年度事業報告」がプロジェクターを用いて行われた。主な企画展は春の「山形銀行所蔵 描かれたやまがたの四季」、夏の山新・山放8大事業「ますむらひろし展」、冬の「服部コレクション 山形が誇るフランスと日本の美術」。また、「山形県総合美術展」など3県展や収蔵品によるテーマ展が開催されたことも報告された。続いて横山事務局長より「理事会・評議員会に関する事項」で開催日や協議事項などが報告された。また、「令和4年度運営事業について」では、「補助金等に関する事項」で、山形新聞・山形放送(35,200,000円)、山形市(30,000,000円)、山形県(21,750,000円)、県生涯学習文化財団(6,250,000円)より運営寄付金、運営補助金、事業共催負担金、助成金の交付実績が報告され、「運営・管理等に関する事項」では、「荷物用エレベーター改修工事」を行ったこと、今年1月には「外壁修繕工事」に着手したことなどが報告された。続けて菅野館長より「令和4年度決算報告」が行われ、貸借対照表では流動資産が51,419,647円あり、対前年比でマイナス281,728円、資産合計は1,965,532,541円。また、正味財産増減計算書では、当期経常増減額はマイナス11,815,624円となることが報告された。

引き続き、監事を代表して中山監事より「令和5年5月23日に長谷川監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められた。」との監査報告があった。

以上審議の後、寒河江議長より第1号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第2号議案 任期満了にともなう評議員選任候補者(案)の件

横山事務局長より「評議員の任期は4年で、今年が改選の年にあたるため、本理事会で新

評議員候補を選任し、次に開かれる評議員会に提案、承認をもらう案件」との説明があり、次の11名の候補者が提案された。

長谷川吉茂 株式会社山形銀行代表取締役頭取(再任)
平井 康博 株式会社ヤマコー代表取締役社長(再任)
大泉 定幸 山形県観光文化スポーツ部長(新任)
畑口 和久 山形市企画調整部長(再任)
鈴木 義孝 山形県芸術文化協会会長(再任)
渡邊 晃 山形県立博物館館長(新任)
酒井 忠順 公益財団法人致道博物館副館長(新任)
仲野 益美 公益財団法人出羽桜美術館代表理事(再任)
高橋まゆみ エッセイスト(再任)
板垣 正義 山形放送株式会社代表取締役社長(再任)
鈴木 雅史 株式会社山形新聞社論説委員長(新任)

※任期は4年。2027年(令和9年)6月まで。

以上審議の後、寒河江議長より第2号議案について、一括して議決する旨全員了解のうえ、諮ったところ、満場一致で承認された。

第3号議案 理事補充候補者選任(案)の件

横山事務局長より「人事異動により役職変更になった井澤能之理事、三條恵美理事より辞任届が提出されているため、補充候補者を選任し、次に開かれる評議員会に提案、承認をもらう案件」で、任期は前任者の残任期間の2024(令和6)年である旨の説明があり、次の2名の候補者が提案された。

金丸 利博 山形県観光文化スポーツ部文化スポーツ振興課長
森 俊 山形市企画調整部次長兼文化創造都市課長

※任期は前任者の残任期間となるので2024年(令和6年)6月まで。

以上審議の後、寒河江議長より第3号議案について、一括して議決する旨全員了解のうえ、諮ったところ、満場一致で承認された。

第4号議案 令和5年度定時評議員会開催(案)の件

横山事務局長より「本日審議、承認した第1～3号議案については評議員会で承認される必要がある」と説明があり、その日程が示された。

令和5年度定時評議員会開催(案)の件

- 1.開催日時 令和5年6月19日(月) 午後2時より
- 2.開催場所 山形グランドホテル(山形市本町)
- 3.議事

【協議事項】

- 第1号議案 令和4年度事業報告および決算(案)の件
- 第2号議案 任期満了にともなう評議員選任の件

第3号議案 理事補充選任の件

その他

以上審議の後、寒河江議長より第4号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

その他

菅野館長より、「博物館法の一部を改正する法律の概要」「山形美術館運営基本方針」に関する説明があった。

7. 閉 会

以上をもって、寒河江議長は全議案の審議を終了した旨を述べ、正午に閉会を宣言した。

定時評議員会

1. 日 時 令和5年6月19日(月) 午後2時～午後3時

2. 場 所 山形グランドホテル3階「白鳥の間」(山形市本町1丁目)

3. 評議員総数および定足数 現在数 11名 定足数 6名

4. 出席者

評議員	長谷川 吉 茂 (議 長)
評議員	平 井 康 博
評議員	鈴 木 義 孝
評議員	生 島 信 行
評議員	酒 井 忠 久
評議員	仲 野 益 美
評議員	高 橋 まゆみ
評議員	板 垣 正 義
評議員	小 林 裕 明 (以上9名)
理 事	寒河江 浩 二 (代表理事)
理 事	菅 野 滋 (業務執行理事)
監 事	中 山 眞 一
監 事	長谷川 憲 治
オブザーバー	富 樫 麗

(山形県観光文化スポーツ部文化スポーツ振興課文化振興主査)

5. 議 事

【報告事項】 主な運営事業について

【報告事項】

第1号議案 令和4年度事業報告および決算(案)の件

第2号議案 任期満了にともなう評議員選任の件

第3号議案 理事補充選任の件

その他

6. 議事の経過およびその結果

(1)開会

菅野館長(業務執行理事)より開会宣言があり、寒河江代表理事があいさつに立った。寒河江代表理事は5月30日に急逝された鈴木千岳理事の御霊の平安なることを祈る旨発言した後、令和4年度はこれまでで最も大きい新型コロナウイルスの第8波があったことなどにより、入館者が令和3年度に比べ1万4,180人減の7万2,836人になった。令和5年度は「こぐまちゃんとしろくまちゃん 絵本作家・わかやまけんの世界」で幕を開け、入場者数は歴代12番目となる2万7,271人だった。7月からは「遠藤彰子展 巨大画で挑む生命の叙事詩」が予定されているなどと述べた。

(2)議長選出、定足数確認、議事録署名人について

菅野館長より、定款にもとづき評議員の中から議長を選出する旨の説明があり、鈴木義孝評議員からの推薦発言を受け、長谷川吉茂評議員を議長に選出した。

長谷川議長より求められた定足数の説明では、横山事務局長より現在数11名中9人が出席しており、開催要件の過半数である定足数を充足していることが報告された。また、議事録署名人については、定款にもとづき議長と議長以外の評議員の中から2名を選出することになっており、長谷川議長に一任することを全員が承諾。鈴木義孝評議員と小林裕明評議員を指名し、満場一致で承認された。

【報告事項】

主な運営事業について

横山事務局長より、「主な運営事業について」が報告され、「補助金等に関する事項」では、6月15日現在の山形新聞・山形放送、山形市、山形県から運営寄付金、運営補助金、事業共催負担金の交付実績が紹介された。また、「運営・管理等に関する事項」では、春の「こぐまちゃんとしろくまちゃん 絵本作家・わかやまけんの世界」の入館者が2万7,271人であったこと、5月23日に中山、長谷川両監事による監査が行われたこと、6月1日に第1回理事会が開催されたことなどが報告された。

【協議事項】

第1号議案 令和3年度事業報告および決算(案)の件

岡部副館長より「令和4年度事業報告」がプロジェクターを用いて行われた。主な企画展は春の「山形銀行所蔵 描かれたやまがたの四季」、夏の山新・山放8大事業「ますむらひろし展」、冬の「服部コレクション 山形が誇るフランスと日本の美術」。また、「山形県総合美術展」など3県展や収蔵品によるテーマ展が開催されたことも報告された。続いて横山事務局長より「理事会・評議員会に関する事項」で開催日や協議事項などが報告された。また、「令和4年度運営事業について」では、「補助金等に関する事項」で、山形新聞・山形放送(35,200,000円)、山形市(30,000,000円)、山形県(21,750,000円)、県生涯学習文化財団(6,250,000円)より運営寄付金、運営補助金、事業共催負担金、助成金の交付実績が報告され、「運営・管理等

に関する事項」では、「荷物用エレベーター改修工事」を行ったこと、今年1月には「外壁修繕工事」に着手したことなどが報告された。続けて菅野館長より「令和4年度決算報告」が行われ、貸借対照表では流動資産が51,419,647円あり、対前年比でマイナス281,728円、資産合計は1,965,532,541円。また、正味財産増減計算書では、当期経常増減額はマイナス11,815,624円となることが報告された。

引き続き、監事を代表して中山監事より「令和5年5月23日に長谷川監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められた。」との監査報告があった。

以上審議の後、長谷川議長より第1号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

第2号議案 任期満了にともなう評議員選任の件

横山事務局長より「評議員の任期は4年で、今年が改選の年にあたるため、本評議員会で6月1日に開催された第1回理事会で選任された候補者を承認いただく案件」との説明があり、次の11名が提案された。

長谷川吉茂	株式会社山形銀行代表取締役頭取(再任)
平井 康博	株式会社ヤマコー代表取締役社長(再任)
大泉 定幸	山形県観光文化スポーツ部長(新任)
畑口 和久	山形市企画調整部長(再任)
鈴木 義孝	山形県芸術文化協会会長(再任)
渡邊 晃	山形県立博物館館長(新任)
酒井 忠順	公益財団法人致道博物館副館長(新任)
仲野 益美	公益財団法人出羽桜美術館代表理事(再任)
高橋まゆみ	エッセイスト(再任)
板垣 正義	山形放送株式会社代表取締役社長(再任)
鈴木 雅史	株式会社山形新聞社論説委員長(新任)

※任期は4年。2027年(令和9年)6月まで。

以上審議の後、長谷川議長より第2号議案について、一括して議決する旨全員了解のうえ、諮ったところ、満場一致で承認された。

第3号議案 理事補充選任の件

横山事務局長より「人事異動により役職変更になった井澤能之理事、三條恵美理事より辞任届が提出されている。本評議員会で6月1日に開催された第1回理事会で選任された候補者を承認いただく案件」との説明があり、次の2名が提案された。

金丸 利博	山形県観光文化スポーツ部文化スポーツ振興課長
森 俊	山形市企画調整部次長兼文化創造都市課長

※任期は前任者の残任期間となるので2024年(令和6年)6月まで。

以上審議の後、長谷川議長より第3号議案について、一括して議決する旨全員了解のうえ、諮ったところ、満場一致で承認された。

その他

菅野館長より、「博物館法の一部を改正する法律の概要」「山形美術館運営基本方針」に関する説明があった。

7. 閉 会

以上をもって、長谷川議長は全議案の審議を終了した旨を述べ、午後 3 時に閉会を宣言した。

第 2 回理事会

1. **日 時** 令和 5 年 12 月 6 日(水) 午後 2 時 30 分～3 時 10 分
2. **場 所** 山形グランドホテル 8 階「アドリア」(山形市本町 1 丁目)
3. **理事総数および定足数** 理事総数 9 名 定足数 6 名

4. 出 席 者

理 事 寒河江 浩二(代表理事)
理 事 金 丸 利 博
理 事 江 袋 一 宏
理 事 森 俊
理 事 小 澤 成 光
理 事 阿 部 直 美
理 事 佐 藤 秀 之
理 事 菅 野 滋(業務執行理事・館長) 以上 8 名
監 事 中 山 眞 一
監 事 長 谷 川 憲 治
顧 問 黒 澤 洋 介
顧 問 高 橋 邦 芳
オブザーバー 富 樫 麗

(山形県観光文化スポーツ部文化スポーツ振興課文化振興主査)

5. 議 事

【報告事項】 運営事業について

【協議事項】

第 1 号議案 令和 6 年度山形美術館事業計画(案)の件
その他

6. 議事の経過およびその結果

(1)開会

菅野館長(業務執行理事)より開会宣言があり、あいさつに立った寒河江代表理事は、令和 5 年度は「こぐまちゃんとしろくまちゃん 絵本作家・わかやまけんの世界」で幕を開け、夏には「遠藤彰子展 巨大画で挑む生命の叙事詩」を開催した。いずれも大好評で、特に「こぐま

やんとしらくまちゃん」は 27,271 人という過去 12 番目の入館者数だった。秋には「山形県総合美術展」「山形県総合書道展」の二つの県展を、また 11 月には山形市出身で多摩美術大学教授・木嶋正吾氏の「ゼロ[から]の絵画 木嶋正吾展」を開催し、大勢の美術ファンの来館があったことを報告。また、12 月 14 日から 1 月 28 日までは「没後 50 年 土田文雄展」および「近岡善次郎展 聖なるイメージ」を開催する。土田は米沢、近岡は新庄の生まれで、全国的に活躍した本県を代表する画家たちだ。ぜひ多くの県民にご覧いただきたい。本日の理事会は、開館 60 年となる令和 6 年度の事業計画などについて十分な審議をお願いしたいと述べた。

(2)議長選出、定足数確認、議事録署名人について

菅野館長より、「議長は定款により代表理事がこれに当たる」との説明があり、寒河江代表理事が議長に就いた。

議長より求められた定足数について、横山事務局長より、理事総数 9 名中 8 名の理事が出席しており、開催要件の定足数 6 名を充足していること、および監事 2 名、顧問 2 名、オブザーバー 1 名が同席することが報告された。議事録署名人については代表理事と出席監事がこれに当たることを確認し、議案審議に入った。

【報告事項】

主な運営事業について

横山事務局長より、「主な運営事業について」報告され、「登記・許可に関する事項」で 8 月 2 日に山形地方法務局への役員変更に伴う登記を完了し、山形県に電子届出を行った。また博物館法の改正に伴う博物館の登録申請を 11 月 21 日に行った。「補助金等に関する事項」では、山形新聞・山形放送、山形市、山形県、山形県生涯学習文化財団から運営寄付金、運営費補助金、事業共催負担金、文化団体等連携支援助成金の交付実績が紹介された。また、「運営・管理等に関する事項」では、夏の企画展「遠藤彰子展 巨大画で挑む生命の叙事詩」の入館者が 10,656 人だったこと、入館者へのキャッシュレス決済を部分スタート(物販のみ)したことなどが報告された。

【協議事項】

第 1 号議案 令和 6 年度山形美術館事業計画(案)の件

白幡主任学芸員より「令和 6 年度事業計画(案)」として、開館 60 年となる年度の主な企画展は、鶴岡市生まれで国内有数の現代美術コレクター高橋龍太郎氏所蔵の作品を新たな機軸で紹介する春の「高橋龍太郎コレクション展」、夏の「川瀬巴水 旅と郷愁の風景」、秋には「三瀬夏之介 ゆらぐ絵画」、冬には「山形の美術 山形美術館 60 年のあゆみとコレクション」を予定していることなどが報告された。以上審議の後、寒河江議長より第 1 号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

その他

寒河江代表より、木嶋正吾氏から山形新聞社と山形美術館に、番場三雄氏と會田雄亮氏から山形美術館にそれぞれ作品が寄贈されたとの報告があった。

他に参加理事、事務局より発言はなかった。

7. 閉 会

以上をもって、寒河江議長は全議案の審議を終了した旨を述べ、午後 2 時 10 分に閉会を宣言した。

第 3 回理事会

1. 日 時 令和 6 年 3 月 11 日(月) 午後 1 時 30 分～2 時 5 分

2. 場 所 山形グランドホテル 8 階「アドリア」(山形市本町 1 丁目)

3. 理事総数および定足数 理事総数 9 名 定足数 5 名

4. 出 席 者

理 事 寒河江 浩二(代表理事)

理 事 江 袋 一 宏

理 事 小 澤 成 光

理 事 阿 部 直 美

理 事 佐 藤 秀 之

理 事 三 浦 重 行

理 事 菅 野 滋(業務執行理事・館長) 以上 7 名

監 事 中 山 眞 一

監 事 長 谷 川 憲 治

顧 問 黒 澤 洋 介

顧 問 高 橋 邦 芳

オブザーバー 富 樫 麗

(山形県観光文化スポーツ部文化スポーツ振興課文化振興主査)

5. 議 事

【報告事項】主な運営事項について

【協議事項】

第 1 号議案 令和 6 年度事業計画(案)の件

第 2 号議案 令和 6 年度予算(案)の件

第 3 号議案 令和 6 年度資金調達及び設備投資の見込み(案)件

その他

6. 議事の経過およびその結果

(1)開会

菅野館長(業務執行理事)より開会宣言があった。続いてあいさつに立った寒河江代表理事が、令和 5 年度は、春の「こぐまちゃんとしろくまちゃん 絵本作家・わかやまけんの世界」に始まり、夏には山形新聞・山形放送 8 大事業の「遠藤彰子展 巨大画で挑む生命の叙事詩」、秋には「ゼロ[から]の絵画 木嶋正吾展」、そして冬には「没後 50 年 土田文雄展」及び「近岡善次郎 聖なるイメージ」を開催し、いずれも大変好評であった

こと、また「山形県総合美術展」「山形県総合書道展」「山形県写真展」の三県展についても例年通り開催し、県民の芸術活動の成果発表の場として多くの皆さんから参加いただき、本年度来館者数は2月末時点で85,249人と、新型コロナ禍の影響の大きかった昨年度を上回っていることを報告した。さらに、改正博物館法に基づく博物館の登録申請について、学識経験者等による実地調査を経て2月8日付で山形県教育委員会より登録の通知を受け取った。今後とも県民の美術館として、また本県の中核美術館として、その役割をしっかりと果たしていきたいと考えている。今回の理事会は、令和6年度の事業計画案及び予算案について協議を予定しており、十分な審議をお願いすると述べた。

(2)議長選出、定足数確認、議事録署名人について

菅野館長より、「議長は定款により代表理事がこれに当たる」との説明があり、寒河江代表理事が議長に就いた。

議長より求められた定足数について、横山事務局長より、理事総数9名中7名の理事が出席しており、開催要件の定足数5名を充足していること、および監事2名、顧問2名、オブザーバー1名が同席することが報告された。議事録署名人については代表理事と出席監事がこれに当たることを確認し議案の審議に入った。

【報告事項】

主な運営事業について

横山事務局長より、「主な運営事業について」が報告され、「登記・許可に関する事項」では、改正博物館法に基づく博物館登録が完了したこと、「補助金等に関する事項」では、山形新聞・山形放送から運営寄付金、(3,520万円)、山形市から運営補助金、(3,000万円)、山形県から事業共催負担金(2,175万円)、生涯学習財団から支援助成金(625万円)の交付実績が紹介された。また、「運営・管理等に関する事項」では、多摩美術大学教授・木嶋正吾氏と日本美術院同人の日本画家・番場三雄氏に作品寄贈の感謝状を贈ったことなどが報告された。

【協議事項】

第1号議案 令和6年度事業計画(案)の件

岡部副館長より、開館60周年となる令和6年度の事業計画(案)がプロジェクターを使用して詳しく紹介された。企画展では春に鶴岡市生まれの高橋龍太郎氏所蔵の現代美術作品を紹介する「カンヴァスの同伴者たち 高橋龍太郎コレクション」、夏に「川瀬巴水 旅と郷愁の風景」、秋に「三瀬夏之介 ゆらぐ絵画」、そして冬には「山形の美術 山形美術館60年のあゆみとコレクション」の4企画展を開催する。「県総合美術展」、「県総合書道展」、「県写真展」も例年通り開催を予定。収蔵品による展示では、吉野石膏コレクション、服部コレクション、長谷川コレクションの作品をテーマ展として通期にわたり開催していくことが紹介された。

以上審議の後、寒河江議長より第1号議案について諮ったところ、満場一致で可決された。

第2号議案 令和6年度予算(案)の件

第3号議案 令和6年度資金調達及び設備投資の見込み(案)の件

菅野館長より、令和6年度正味財産増減予算書についての説明があった。収入の部では、会員数が新型コロナ禍以前並みに回復していることなどから、経常収益計を1億5,434万

8,000 円、前年度より 936 万円増とした。一方、経常費用は 1 億 8,298 万 7,000 円となり、外壁修繕工事が終了したことなどにより 435 万 7,000 円の減となる。その結果、当期経常増減額 ▲2,863 万 9,000 円。減価償却費を除いた実質上の収支は▲51 万 9,000 円となる。

また、令和 6 年度に予定している設備投資は特にないことが報告された。以上審議の後、寒河江議長より第 2 号議案、第 3 号議案について諮ったところ、満場一致で可決された。

その他

菅野館長より、改正博物館法に基づく山形美術館の博物館登録について山形県教育委員会告示第 3 号(令和 6 年 2 月 16 日付山形県公報)により、令和 6 年 2 月 8 日山形第 2 号として告示されたことなどが紹介された。

7. 閉 会

以上をもって、寒河江議長は全議案の審議を終了した旨を述べ、午後 2 時 5 分に閉会を宣言した。

令和5年度 運営事業について

【登記・許可に関する事項】

月 日	曜	内 容
8月2日	水	山形地方方法務局に役員変更に伴う登記完了。県に変更を電子届出した。
11月21日	火	山形県教育委員会に新博物館法による博物館登録を申請した。
2月8日	木	新博物館法に基づく博物館登録(山形第2号)が完了した。

【補助金等に関する事項】

4月14日	金	山形放送より令和5年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
5月15日	月	山形新聞社より令和5年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
5月22日	月	山形県文化芸術交流発信事業実行委員会より令和4年度の共催負担金6,341,034円を受領した。
6月1日	木	山形市より令和5年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した。(1回目)
6月30日	金	山形県より令和5年度山形県博物館事業共催負担金840万円を受領した。(1回目)
7月14日	金	山形放送より令和5年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
7月26日	水	山形県生涯学習文化財団より令和5年度文化団体等連携支援助成金3,125,000円を受領した。(1回目)
7月28日	金	山形県より令和5年度山形県博物館事業共催負担金810万円を受領した。(2回目)
8月15日	火	山形新聞社より令和5年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
9月7日	木	山形市より令和5年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した。(2回目)
10月6日	金	山形県生涯学習文化財団より令和5年度文化団体等連携支援助成金210万円を受領した。(2回目)
10月13日	金	山形放送より令和5年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
10月31日	火	山形県より令和5年度山形県博物館事業共催負担金500万円を受領した。(3回目)
11月15日	水	山形新聞社より令和5年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
12月7日	木	山形市より令和5年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した。(3回目)
1月15日	金	山形放送より令和5年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
1月23日	火	山形県生涯学習文化財団より令和5年度文化団体等連携支援助成金1,025,000円を受領した。(3回目)

1月31日	水	山形県より令和5年度山形県博物館事業共催負担金25万円を受領した。(4回目)
2月15日	木	山形新聞社より令和5年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)

【運営・管理等に関する事項】

4月1日	土	企画展「こぐまちゃんとしろくまちゃん 絵本作家わかやまけんの世界」オープン。(～5月7日 入館者27,271人)
4月1日	土	「長谷川コレクション展①大集合！長谷川コレクションの動物たち(～5月28日)」と「吉野石膏コレクション展①印象派一光を捉える(～6月18日)」オープン。
5月18日	木	「第22回日展山形会展」開催。～5月28日。
5月23日	火	中山眞一、長谷川憲治 両監事による令和4年度の監査が行われた。
5月30日	日	「長谷川コレクション展②旅する風景(～7月9日)」オープン。
5月31日	水	山形美術館前スクエア公園タイル修繕工事終了。(山形市、約1カ月間)
6月1日	木	令和5年度第1回理事会開催。山形グランドホテル。
6月19日	月	令和5年度定時評議員会開催。山形グランドホテル。
6月22日	木	「吉野石膏コレクション展②エコール・ド・パリの画家たち(～8月27日)」オープン。
7月10日	月	障害者用駐車スペース(1台分)を全面青色塗装整備。
7月13日	木	外壁修繕(タイル張り替え)工事(1月6日～)が完了。
7月14日	金	企画展「遠藤彰子展 巨大画で挑む生命の叙事詩」オープン。(～8月27日 入館者10,656人)
7月14日	金	「長谷川コレクション展③俳諧師のアルカディア(～8月27日)」オープン。
9月2日	土	「第78回山形県総合美術展・第65回こども県展」オープン。(～18日 7,025人)
9月2日	土	「長谷川コレクション展④書・画・彫・工の共演(～10月29日)」と「吉野石膏コレクション展③色とわたしのバリエーション(～10月29日)」オープン。
9月23日	土	「第48回山形県総合書道展」オープン。(～10月9日 入館者2,353人)
10月18日	水	キャッシュレス化を部分スタート。(物販のみ)
11月3日	金	企画展「ゼロ[から]の絵画 木嶋正吾展」オープン。(～19日 入館者1,656人)
11月3日	金	「長谷川コレクション展⑤山水一心のなかの世界(～12月3日)」と「吉野石膏コレクション展④風景への眼ざし(～12月10日)」オープン。
11月5日	日	消防訓練を実施。
12月5日	火	「長谷川コレクション展⑥祝いと祈りの美(～2024年1月28日)」オープン。
12月6日	水	令和5年度第2回理事会開催。山形グランドホテル。

12月12日	火	多摩美術大教授・木嶋正吾氏に感謝状を贈る。山形新聞社ロビー。
12月14日	木	「没後50年 土田文雄展」「近岡善次郎 聖なるイメージ」(~2024年1月28日 入館者計2,838人)と「吉野石膏コレクション名作選(~2024年3月24日)」オープン。
12月21日	木	日本美術院同人の日本画家・番場三雄氏に感謝状を贈る。山形美術館3階。
1月30日	火	「長谷川コレクション展⑦めぐる季節の風物(~3月24日)」オープン。
2月22日	木	「第58回山形県写真展」オープン。(~3月24日 入館者6,084人)
3月11日	月	令和5年度第3回理事会開催。山形グランドホテル。
3月29日	金	山形美術館前スクエア水たまり解消工事終了(山形市、3月23日~)。

【令和5年度 維持会員入会状況】

令和5年4月1日～令和6年3月31日

単位：口

	令和5年度	令和4年度	増減	備考
法人会員	69	70	-1	年間一口5万円 (特典：1口につき優待券10枚)
特別会員	17	20	-3	年間一口7千円 (特典：同伴者3名入館可)
普通会員	557	613	-56	年間一口5千円 (特典：同伴者1名入館可)

※学生会員 1名 (高校 年間一口2千円)

■キャンパスメンバーズ制度加入校 10校 (前年 9校)

山形大学

東北芸術工科大学

東北文教大学

放送大学山形学習センター

東北文教大学短期大学部

山形県立産業技術短期大学校

山形デザイン専門学校

山形厚生看護学校

山形県立保健医療大学

山形市立病院済生館高等看護学院